



# 球磨ん文化財巡り NO.37



多良木町埋蔵文化財センター「古代の風 黒の蔵」

磨崖梵字のすぐ近くで昭和11年に開墾中に偶然経塚が発見され、内部から8個の経筒が出土。経筒は高さ17.8cm、直径7.2cmで銘文から多良木相良2代目の相良頼氏一族らが、元の侵略という国難を目前にした文永10年(1273)11月に自分たちの生命の安全を願い、現世安穩・後生善処のため埋納したものです。

県指定重要文化財  
青銅製経筒付経巻及び銭貨



東光寺薬師堂の東方山腹の凝灰岩崖面に彫刻された梵字で、高さ3.1m、幅1.8mの磨崖面に胎蔵界大日如来を表すアーンクを刷毛書き書体で薬研彫りしてあります。雄渾な書体から鎌倉時代のもものと推定されますが、岩肌が脆く下半部が欠失しているのが惜しまれます。すぐ近くに埋納された経筒と深く関係する仏教遺跡です。

多良木町指定史跡  
東光寺磨崖梵字



## 「図画工作」～小学部看板づくり～



今年度から、小学部では、新しく「図画工作」の時間を設けて、作品づくりや鑑賞の授業に取り組んでいきます。4月最初の「図画工作」の時間には、みんなで協力して、学校の小学部棟に掲示する看板を作りました。

文字の色塗りでは、「色鉛筆?クレヨン?」や「青?赤?」と、使いたい物や使いたい色を自分で選びながら取り組みました。白抜き文字を虹色に塗ったり、隙間なく塗ったりしてカラフルな文字が完成しました。手型、足型とりでは、緊張しながら恐る恐る絵の具の中に手を入れたところ、独特の感触のおもしろさに気づき、思わず笑顔になるなど、楽しみながら手型、足型を作ることができました。最後は、完成した文字や飾りを、一人ずつのりで看板の土台に貼り付けていきました。完成した看板を、小学部棟に掲示すると、子供達からは歓声があがりました。保護者や来校された方々にも見てもらい、子供達は満足そうにしていました。

今後も、小学部では、体験したことを様々な方法で表現したり、身近な材料や道具を正しく使って作品づくりをしたりと、子供達がわくわく、どきどきする「図画工作」の学習に取り組んでいきます。

(原稿・写真提供: 球磨支援学校)

暖談なあ  
◆老人ホームなどでボラン  
ティア演奏をやっている熊本市の知人  
に聞いたちよつとい話◆1時間のス  
テージを終えて片付けかかっていた  
ら、手押し車の女性が前にやってき  
て「故郷を離れる歌」はなかったで  
すねえ」と残念そうに言われたそう  
◆演奏に取りかかる前、ギターやミ  
ニキーボードの音量調整でなんとなく  
流したメロディーだけ、その日のプ  
ログラムには入れてなかった曲。本番  
では大声で歌おうと張り切っておられ  
たのでしよう◆急ぎ電源を入れ直し、  
お1人のための演奏会。「園の小百合  
なでしこ」と□□さんでおられたの  
が、「キラキラささやか」を繰り返すあ  
たりまできたら、とうとう涙ぐんでし  
まわれたとか◆犬童球溪の「故郷の  
家」旅愁、多くの人に長く歌い継が  
れている唱歌「ふるさと」など、誰に  
でもじんわりと故郷を思い出させてく  
れる歌があるという一つの証ししてく  
るか。(X)

# 新聞記事を楽しむ!

NO.38



～小中高生に読んでもらいたい記事～

連休の4日間、久しぶりに高校生み  
んなと練習して、「どうしたらシャトル  
が速く飛ぶのですか」、「練習中には何  
を意識すればいいのですか」など積極  
的な質問があり、経験からの考えをアド  
バイスすることができた。最後の挨拶  
では、『どうすると上手くシャトルが  
飛ぶようになるかの結論は自ら探して  
ください。ヒントは、手の親指、足の  
親指、見る目だと思えます。常に課題  
を持ってください。本もたくさん読ん  
でください』とお節介な話をしたよう  
な気もした。とても楽しい充実した連  
休だった。

今日は5月13日、朝から届けられ  
た新聞を取りに玄関を開けると、ぱら  
ぱらと小雨が降り始めていた。新聞を  
読み終え、計画していた庭の草刈りや剪  
定はいいか、ゆっくり読み物でもする  
かと決めた。そして、一緒に練習した  
高校生みんなにヘッドワークとして、  
次の記事など読んでもらいたいと思  
ったりした。

小中学生新聞、「くまTOMO- 英  
語 News」の記事、一つが、『Dream  
Comes True (夢かなう)』・Young  
Nobel Peace Prize Winner Malala  
Yousafzai wanted to build a school

for Girls in Pakistan. Her dream  
come true in March. A school  
opened in her home region with her  
home region with her prize money』。  
『若きノーベル平和賞受賞者、マララ・  
ユスフさんはパキスタンに女の子のた  
めの学校を建てたいと思っていました。  
その夢が3月、実現しました。マララ  
さんの賞金でふるさとの地域に、学校  
がオープンしたのです』。二つが、『No  
More Girls on Sumo Ring (女の子は  
でください』とお節介な話をしたよう  
な気もした。とても楽しい充実した連  
休だった。

Dream『夢』です。happy dream  
『楽しい夢』、strange dream『おかし  
な夢』、big dream『大きな夢』。girl  
『女の子』です。little girl『小さな女の  
子』、young girlは主に10代の『少女』、  
girls school『女子校』。

(原稿提供: 多良木高等学校 川北禎一先生)

## 岡原もぞか保育園

### 園児紹介



ばら組 3名  
山田育美先生

4月には頼りないところもあったけれども、1ヵ月が経ち下のクラスの子を引っ張ってくれたり、お手本になるようになってきました。現在は夏祭りに向けて、マーチングの練習を頑張っています。

## 多良木警察署だより

### ～危険! あおり運転について～

いわゆる「あおり運転」等は、重大な交通事故につながる悪質・危険な行為です! 道路交通法違反のほか、危険運転致死傷罪や暴行罪などに該当することがあります。

あおり運転をされた場合...

- ・交通事故に遭わない場所へ避難 (警察署・サービスエリア等)
- ・ドアをロックし、外に出ない (相手が降りてくる場合がある)
- ・ためらうことなく警察に110番通報



～「思いやり・ゆずり合い」の気持ちで安全運転を!～

(原稿提供: 多良木警察署)